

サービス通信

No. FAS-011

富士重工業株式会社

発行 45年 / 月 9日

航空機技術本部

1. 標 題 : FA-200-160 キャブ ヒーター 及び キャビン ヒーター 系統の変更
(室内暖房強化)
2. 適用機体 : FA-200-160 製造番号 #12~68号機に該当する機体
3. 適用 度 : 任意事項
4. 目 的 : FA-200-160 の従来の暖房系統では熱交換器1個のみを使用し、他の1個はキャブ ヒーターに用いていたが、今度新しくキャブ ヒーター用熱交換器を暖房用にも併用する系統が開発され、暖房能力が倍加された。
本改修は小修理にて既製機に実施可能である。
5. 指 示 : キャブ ヒーター バルブ、左側熱交換器及びそのカバー、キャビン ヒーター バルブ を交換し、関連するダクトの取付けを行う。
6. 実施時期 : 任 意
7. 承 認 : 航空局承認対象外
8. 所要部品 : 200-590501-001 暖房改修サービスキット

上記キットには下記の部品が含まれる。

部 品 番 号	名 称	1機当箇數
200-411050-051	フランジ	1
200-550076-001	ホースバンド	6
203-950013-001	熱交換器	1
200-950037-001	カバー	1
200-914126-001	キャブヒーターバルブ	1
200-550051-001	キャビンヒーターバルブ	1
SMP-1-3-200-2100-150 又は P-0470-500550	ダクト	1
P-0153-200-075 又は P-0470-500095	ダクト	1
SSP100-1-200-3400-150 又は P-0470-500865	ダクト	1
MS21919DG34	ナット	2
MS21919DG12	ナット	2
MS35206-245	ナット	2
NAS679A08W	ナット	2
AN960-8	ワッシャー	2
MS20470AD4-4	リベット	4
200-944012-003 又は S-123B	ブッシュ	1
NAS679A6	ナット	1
AN960 D616	ワッシャー	2

9. 特殊工具 : な し

10. 重量重心 : STA 1060 で 1.4 ㎏増加

11. 準拠資料 : な し

12. 所要工数 : 5 MH

1.3 手順

- (1) 下部カウリングを取りはずす。
- (2) キャブ ヒーター バルブ組立につながるダクト 2 本及び索をバルブ組立より取りはずし、バルブ組立をキャブ ヒーターより取りはずす。
- (3) 左側熱交換器及びシールド(カバー)を排気管より取りはずす。
- (4) 防火壁部のキャビンヒーターバルブを取りはずす。
- (5) ノーズカウリング左側盲蓋を取りはずしフランジ(200-411050-51)を取付ける。(図 1)
- (6) キャブ ヒーター バルブ(200-914126-001)を取付けボルトにカラダ線をかける。
- (7) 防火壁部のキャビン ヒーター バルブ(200-550051-001)を取付ける。
- (8) 左排気熱交換器(205-950015-001)およびカバー(200-950037-001)を取付ける。
- (9) キャビン ヒーター およびキャブ ヒーター ケーブルを結合しストロークの調整をする。
- (10) カウリングを取付ける。
- (11) 各ダクトをホース バンドおよびクランプで固定する。

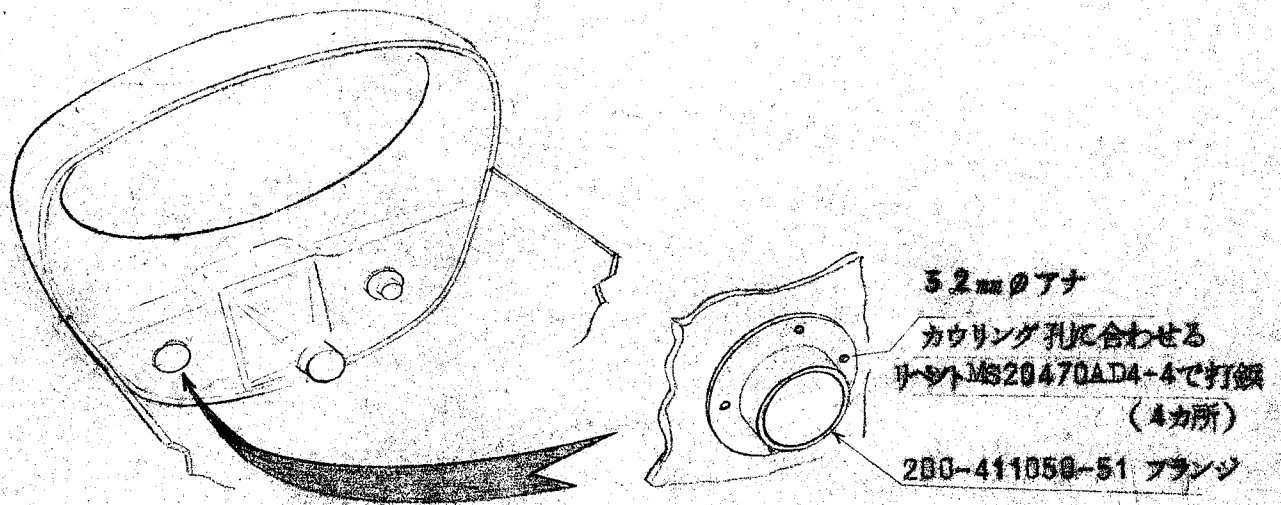


図 1. カウリング改修

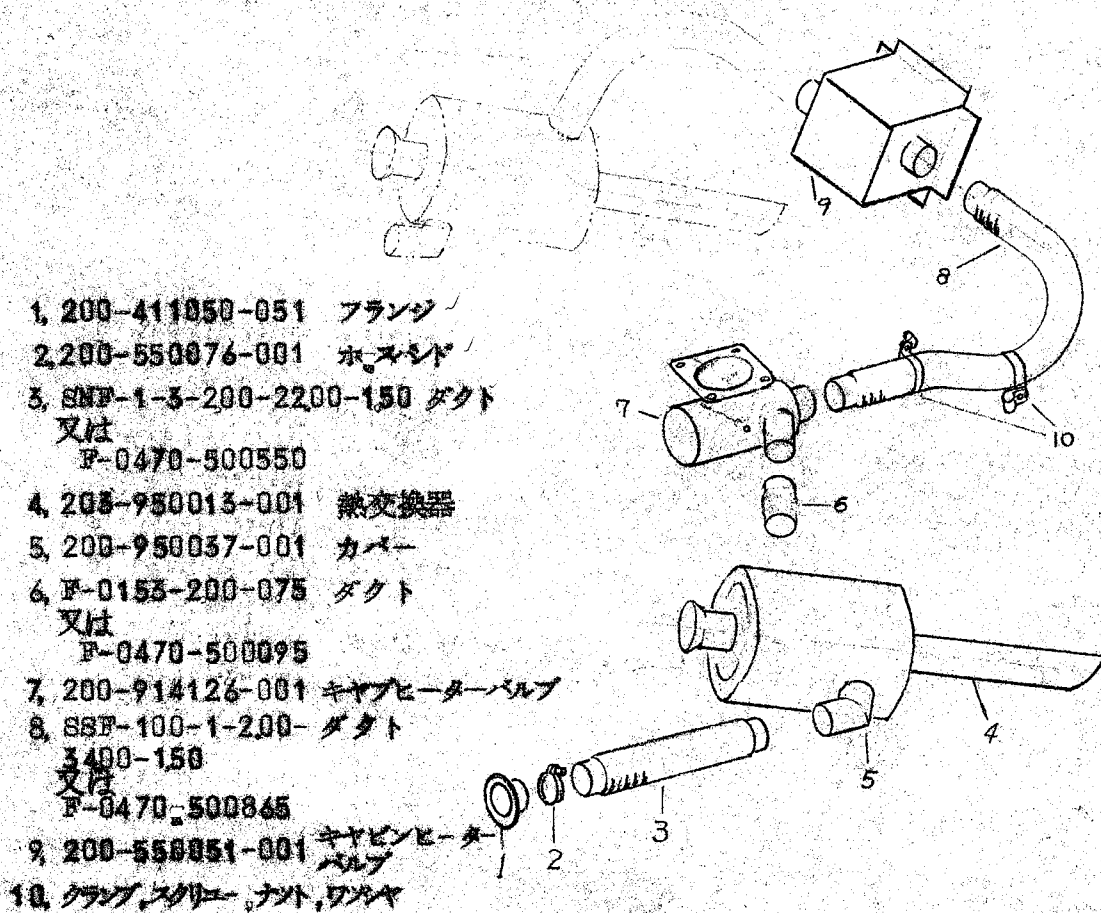


図 2. 取付構成部品